

★ まちのわだい ★

西部小体育館改築工事 安全祈願祭

5月10日、竜北西部小学校にて、体育館改築工事安全祈願祭が関係者出席の下行われました。

西部小学校体育館は、昭和46年3月に建築され、40年が経過しており、著しい老朽化などにより建て替えが要望されていました。

新体育館は、子どもたちの活発な体育活動のほか、地域住民の健康増進などを目的としており、平成24年2月末の完成予定で工事が進められます。



▲工事の安全を祈願して

新入学児童へ反射塗料付バッグ贈呈

5月11日、氷川町公民館において、JAやつしろ・JA熊本共済連より新入学児童へ反射塗料付きバッグ(2個組)が贈呈されました。

これは、運転手の不注意などで多くの児童が交通事故の犠牲になっている中、交通事故防止教育の徹底や、児童の車への注意・確認の意識付けを目的としています。

児童の皆さん、車には十分注意して、交通安全に努めましょう。



▲かわいいエコバッグです



▲JA やつしろ加末組合長(右)より廣瀬教育長へ

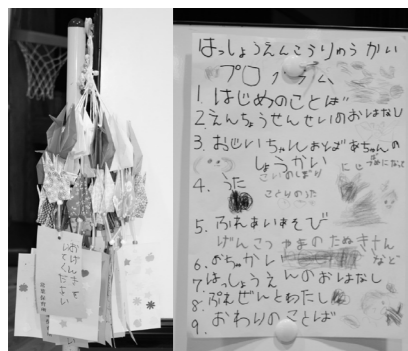
園児と交流会開催

5月11日、八祥苑入所者の方7名が、常葉保育所を訪問し、園児たちと交流会を行いました。

交流会では、質問コーナーや、園児たちの歌や踊りの披露、じゃんけんゲーム、風船遊びなどがあり、参加者からは笑顔が溢れ、「元気をありがとう、若返った」などの声が聞かれました。

質問コーナーでは、園児から「好きな食べ物はなんですか」と聞かれ、「好き嫌いはないよ。みんなも好き嫌いでなくいっぱい食べて大きくなってね」と答えられました。中には、「ビールが好き」というおばあちゃんもおられ、園児たちは驚いた表情でした。

終わりに、園児たちから「元気でね」「病気しないでね」などと書かれたメッセージ付きの折り鶴が手渡され、再会を約束していました。



▲手作りの鶴とプログラム



▲歌や踊りを元気に披露しました



▲風船遊びをしました

★ まちのわだい ★

第6回 いちご杯 九州へラブナ釣り大会in氷川

4月17日、不知火干拓貯水池において、第6回 いちご杯 九州へラブナ釣り大会 in 氷川が行われ、常連の方から、初めての方まで九州各地から139名の参加がありました。

ジュニアの部で見事優勝を果たした宮崎 優空さん(熊本市)は、大人顔負けの腕前で、10キロを超える釣果があり、大満足といった笑顔を見せてくれました。



▲ジュニアの部優勝の宮崎 優空さん(中央)



▲各部門入賞者の皆さん

～愛好家の部～

【重量賞】

- 1位 田上雄一(玉名市) 17,500g
- 2位 亀野 悟(玉名市) 17,050g
- 3位 そのだたいし(合志市) 13,400g

【大物賞】

- 1位 田上雄一(玉名市) 37.3cm

～初心者の部～

【重量賞】

- 1位 宇佐美良太(熊本市) 8,600g
- 2位 梅崎秀一(福岡県) 8,500g
- 3位 松本勝雄(熊本市) 8,500g

【大物賞】

- 1位 竹次純逸(宮崎県) 38.0cm

～ジュニアの部～

【重量賞】

- 1位 宮崎優空(熊本市) 11,200g
- 2位 福山誠貴(鹿児島県) 5,800g
- 3位 富永伊織(熊本市) 3,900g

【大物賞】

- 1位 宮崎優空(熊本市) 33.7cm

～カップルの部～

【重量賞】

- 1位 大黒春夫・八重子(八代市) 28,000g
- 2位 草原肇浩(佐賀県) 16,300g
- 3位 高野廣行・百代(福岡県) 10,000g

【大物賞】

- 1位 大黒春夫・八重子(八代市) 35.5cm

人権の花運動伝達

平成23年度 人権の花運動実施校として竜北西部小学校が、くまもと県南人権啓発活動地域ネットワーク協議会から選定され、4月26日同校において、人権の花運動伝達式が行われました。

この運動は、おもに小学生を対象とした啓発運動で、配布された花の種子、球根などを、児童が協力しながら育成することを通して、協力・感謝することの大切さを学ぶとともに、情操を豊かにし、やさしい思いやりの心を体得させ人権思想をはぐくむことを目的としたものです。

伝達式では、人KENまもる君も登場し、大きな歓声が上がりました。

今後、秋には子どもたちが育てた花から取れた種を大きな紙風船に託して、メッセージを書いた手紙と一っしょに飛ばす予定です。



▲種子伝達を受ける西田萌夏さん



▲大歓声の中登場する 人KENまもる君



▲お礼の言葉を述べる井上花南さん